

#### (4) 事業指標と目標値の設定

にぎわい再生事業の事業効果を確認するため、事業指標と目標値を設定します。

##### ●事業指標と目標値

| 事業指標         | 基準値<br>平成 30 年 (2018 年) | 目標値<br>令和 12 年 (2030 年) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| チャレンジショップ出店数 | 2 件/年                   | 5 件/年                   |
| 商店街歩行者数      | 3,121 人/日               | 3,433 人/日               |
| 中心市街地イベント集客数 | 600 人                   | 1,800 人                 |

##### ●にぎわい再生施設の整備イメージ



#### お問い合わせ

名取市役所 建設部 都市計画課  
〒981-1292 宮城県名取市増田字柳田 80  
TEL 022-384-2111  
FAX 022-384-2394  
URL <http://www.city.natori.miyagi.jp>

## 名取駅東地区にぎわい再生計画 概要版

### 1. はじめに

名取駅東地区は、名取市中心市街地活性化基本計画により平成 21 年度から平成 30 年度の 10 年間で計画期間として活性化事業に取り組んできました。

計画事業の主な成果は、名取駅前に公共施設の図書館、公民館を集約し、商業施設や集合住宅を整備する「複合型拠点施設整備事業」の実現や公民館の移転に伴う跡地活用として、増田地区防災広場を整備し、現在は市民コミュニティや憩いの場として市民に親しまれています。

本計画は、名取市中心市街地活性化基本計画を継承するとともに、時代の変化に対応するため、対象地区を絞り込み、より具体的な対策を講ずることができるように、意識調査やワークショップにより、住民や事業者のニーズを反映しながら、地域特性を活かした名取駅東地区の発展を目指し策定します。

#### 名取市中心市街地活性化基本計画



#### 名取駅東地区にぎわい再生計画

- 市民意識調査
- 事業所意識調査
- にぎわい再生ワークショップ



### 2. 計画期間

本計画期間は、名取市第六次長期総合計画の計画期間と合わせ、令和 5 年度（2023 年度）から令和 12 年度（2030 年度）までの 8 年間で計画期間に設定します。なお、計画期間内において、社会情勢の変化などにより計画の見直しが必要となる場合は、随時見直しを行うものとします。

#### 目標年次

令和 5 年度～12 年度（2023 年度～2030 年度）

### 3. 名取駅東地区の課題

#### (1) 将来人口について

本市の人口は土地区画整理事業などで堅調に増えており、名取市第六次長期総合計画では2030年に85,000人を目標としています。人口増加の一方で、65歳以上の割合は増えるため、高齢化社会の訪れとともに後継者問題や、空き家問題などにより、都市の無秩序化やスポンジ化が懸念されます。

**人口が増加している現状において、中心市街地の活力向上に向けた対策を講じることが求められています。**

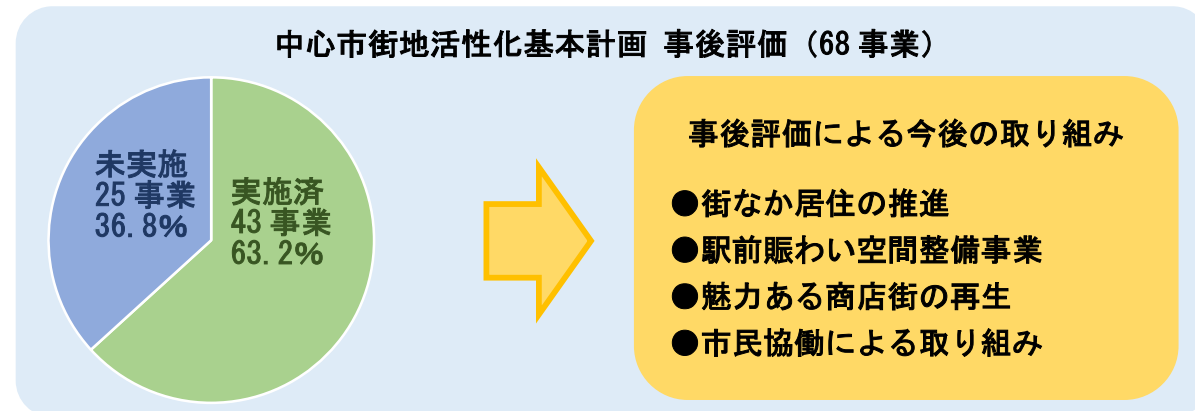


#### (2) 中心市街地活性化基本計画の事後評価について

平成20年度に策定した中心市街地活性化基本計画（事業期間：平成21年4月から平成31年3月までの10年間）の事業評価では、計画に位置付けた民間・行政合わせた68事業のうち、43事業が実施済、25事業が未実施であり、事業進捗率は63.2%となりました。

事業目標の達成状況を見ると、中心市街地居住人口は達成、商店街交通量と事務所数は基準値を下回り、未達成です。事後評価に基づく今後の取り組みとして、「街なか居住の推進」、「駅前賑わい空間整備事業」、「魅力ある商店街の再生」、「市民協働による取り組み」の活動を推進していきます。

#### ●計画事業の進捗



#### ●事業目標の達成状況

| 事業目標                | 指標        | 基準値   | 目標値   | 実績値   | 評価  |
|---------------------|-----------|-------|-------|-------|-----|
| 街なか居住人口の維持・増加       | 中心市街地居住人口 | 4,830 | 4,917 | 4,929 | 達成  |
| 商店街通行量の維持・増加        | 商店街通行量    | 3,348 | 3,429 | 3,121 | 未達成 |
| 事業所数の維持・増加及び空き店舗数減少 | 事務所数      | 276   | 296   | 256   | 未達成 |

#### (2) 事業スケジュール

にぎわい再生事業は以下のスケジュールにより実施します。

#### ●事業スケジュール

| にぎわい再生事業                | 前期 | 後期 |
|-------------------------|----|----|
| 閉店した店舗の看板取外し事業          | ○  | ○  |
| 空き店舗等の利活用               | ○  | ○  |
| 店舗への入りやすさに向けた取り組み       | ○  | ○  |
| ハイカーやサイクリストが使いやすい店舗等の推進 | ○  | ○  |
| 名取駅コミュニティプラザの利活用        | ○  | ○  |
| 名取駅東西自由通路の利活用           | ○  | ○  |
| 増田公園（三角公園）の利活用          | ○  | -  |
| にぎわい再生施設整備              | ○  | -  |
| 複合施設整備                  | ○  | -  |
| 民有地の活用                  | -  | ○  |
| J A用地の活用                | ○  | -  |
| 歩きやすい空間整備               | ○  | ○  |
| イベント開催                  | ○  | ○  |

#### (3) 社会実験

迅速に事業を展開するにあたり、まず社会実験として市有地を活用した施設・店舗の整備を行います。次に社会実験の経験をブラッシュアップしながら民有地（主に借地）による店舗展開を図ります。事業は、名取まちづくり株式会社と連携しながら事業化に向け、進めていきます。

#### ●社会実験

| 場所       | 施設名                    | 実施主体       |
|----------|------------------------|------------|
| 駅前図書館東側  | 複合施設                   | 名取まちづくり(株) |
| 旧視聴覚センター | にぎわい再生施設               | 名取まちづくり(株) |
| 増田公園     | 増田公園                   | 名取市        |
| 名取駅      | 名取駅コミュニティプラザ<br>東西自由通路 | 名取市        |



## 5. 事業展開

### (1) にぎわい再生事業

本計画は、名取駅東口駅前の約 35ha を整備区域と定め、にぎわい再生ワークショップで意見があったような商店街の寂れたイメージの解消を図り、駅利用者や学生、子育て世代の親子が集まれる。まちが明るいイメージとなるような事業を展開していきます。

#### ●計画事業



## 4. 整備方針

### (1) にぎわい再生に向けた基本方針

以下の3つを基本方針といたします。

#### ●にぎわい再生に向けた基本方針

| 基本方針  | 内容  |
|-------|---|
| 基本方針1 | 地域への愛着を持つことができる。時代の変化に対応した持続可能なまちづくりをめざします。                             |
| 基本方針2 | 学生や子育て世代の親子の集まれる場所を創出し、人の集まりによる活気や勢いにより、地区の活性化をめざします。                   |
| 基本方針3 | まちづくりは、土地区画整理事業や市街地再開発事業などの長期事業も視野に入れながら、今は早急に取り組むことができるコンパクトな事業を展開します。 |

人の賑わいから地域活性化をめざす

### (2) にぎわい再生に向けた対象の方向性

#### ●にぎわい再生の対象

| 対象     | 選定理由など   |
|--------|--|
| 名取駅利用者 | 名取駅は県内3番目の乗車人数があり、駅利用者についても対象と考えます。  |
| 子育て世代  | 本市の特徴として市民の約4割が子育て世代(20歳~49歳まで)で構成されています。子育て世代の親子をにぎわい再生に向けた対象とすることで、市民サービスの向上とともに、子どもにも本市に愛着を持ってもらい、将来も本市に住み続けてもらうことを期待します。 |
| 学生     | 尚綱学院大学や名取北高等学校、宮城県農業高等学校、仙台高等専門学校と多くの学校施設が立地しており、学生が求める需要に対応することで、本市に通う学生を当該地区に呼び込む取り組みを行っていきます。                             |

### (3) 施設・店舗の整備

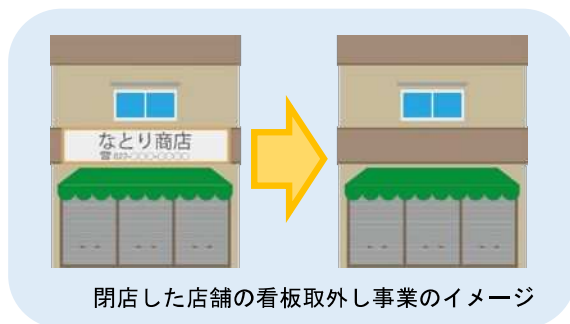
にぎわい再生事業は、市有地や民有地の借地により事業を展開していくものとなります。にぎわい再生の方向性において、「名取駅東地区駅前商店街のコンセプトには、わざわざ行きたくなるような雰囲気演出(お洒落、美味しい、楽しい)など、他にない独自性が必要」と定め、整備には「統一感」や「〇〇らしさ」が重要であると整理しました。施設・店舗は、**移動可能なトレーラーハウスや鉄骨造のコンテナハウスを用いて事業を展開するものとします。**



トレーラーハウス  
出典：LUKURA(株)

●閉店した店舗の看板取外し事業

建物の適切な管理とともに、閉店しても看板がそのままとなっている建物所有者に向けて、店舗看板の取外し協力を求め、商店街のイメージアップに取り組んでいきます。



閉店した店舗の看板取外し事業のイメージ

●店舗への入りやすさに向けた取り組み

今後、空き店舗等を活用したチャレンジショップなどで出店される事業者に向けて、他地区の商店街が実践している店への入りやすさに向けた取り組みを紹介し、実践していただきます。



●空き店舗等の利活用

中心市街地活性化基本計画から引き続き、中心市街地の空き店舗を活用した新しいビジネスに挑戦する創業者の育成支援に取り組めます。本市では、開業に係る店舗の賃借料、改装費、設備費、市場調査費などの一部費用と広告宣伝費の一部を補助することで、中心市街地での出店をサポートし、中心市街地のスプロール化対策とともに、商店街の若返りや地区のにぎわい再生に取り組めます。



●ハイカーやサイクリストが使いやすい店舗等の推進

名取駅前を観光発信基地として、名取駅東地区と市内観光スポットとの連携を図ります。観光スポットを巡るハイカーやサイクリストが駅前商店街を気軽に利用できるようなサポートを行います。アクティブに行動する観光者があつたらいいなと思える店舗を駅前商店街で推進していきます。



●名取駅コミュニティプラザの利活用

人が集まる場所の拠点となるように、施設の利用規約を見直します。館内での飲食を可能とするなど、学生や名取駅利用者が利用しやすい施設整備を行います。



●名取駅東西自由通路の利活用

名取駅は、本市の陸の玄関口であり、まちの顔です。名取駅利用者に向けて東西自由通路を活用した本市の観光PR活動とともに誰もが使いやすい駅となるように観光案内板や公共施設案内板などの整備を行います。



●増田公園（三角公園）の利活用

公園設備の老朽化にともない増田公園のリニューアル工事を行います。園内にキッチンカーサイトや憩いの広場を整備することで、公園利用者の増加をめざします。さらに、商店街のイベント開催時には、イベント会場として活用し、増田地区防災広場や新設のにぎわい再生施設と一体的な活用を図ります。



●にぎわい再生施設整備

旧視聴覚センター跡地に、にぎわい再生施設（商業施設）を整備します。にぎわい再生施設は、隣接する増田地区防災広場と一体的な活用を図り、商業施設と憩いの場が融合する都市空間として整備します。



●複合施設整備

名取駅を利用する観光者に向けて、観光情報を発信する情報発信基地を新たに整備するとともに、観光需要をチャンスに魅力ある商店街の再生に取り組めます。また、グループでも集まれる場所として、施設内での飲食やFree Drinkの提供、Free Wi-Fiを整備するなど、図書館との差別化を図ることで、多くの学生や市民が駅前に集まれる施設として整備します。

●民有地の活用

民有地では借地による店舗出店を検討します。店舗は、地域特性である間口が狭い宅地でも設置可能と考えられるトレーラーハウスを用いて計画し、一宅地のなかでも複数配置することで、「統一感」を演出します。民有地を活用した店舗展開は、名取市、名取市商工会、名取まちづくり株式会社の官民協働による事業展開を検討します。

●JA用地の活用

JA名取岩沼増田支店に事業協力を依頼して、敷地の一部を活用させていただく事業提案を行います。母ちゃん市とコラボしたマルシェの開催やキッチンカー、トレーラーハウスによる屋台村の設置など、夜間でも駅前が賑わう取り組みを検討していきます。



●歩きやすい空間整備

交通弱者である子どもやお年寄りが安心して歩ける歩行者空間の整備を引き続き取り組んでいきます。



●イベントの開催

各種イベントを通じて、学生や子育て世代の親子など、若い世代が自然と名取駅東地区に集まるような魅力ある商店街の再生に取り組んでいきます。

